

やさしさと めくもりと ほほえみと

社会福祉法人  
和寒町社会福祉協議会  
和寒町特別養護老人ホーム

芳 生 苑

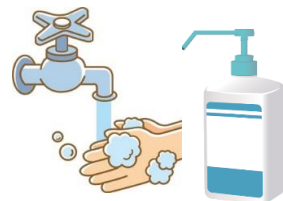
発行責任：芳生苑  
製作編集：広報委員会  
令和2年 4月 20日



# 苑だより 第43号

芳生苑HPアドレス <https://houseien.org> (QRコードはこちら👉)

## 新型コロナウイルス対策について



新型コロナウイルス流行に歯止めがかからず、道内におきましても緊迫した状況が続いております。当施設では国の指導により2月末から面会制限をさせていただき、ご家族の皆さまにはご理解、ご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。

今現在、施設内での感染発症者はございません。国の方針を基に施設における「新型コロナウイルス感染症基本方針」を策定し、一人ひとりが感染症に対する危機意識を持ち業務にあたっています。基本的な手洗いや手の消毒を徹底して行い、職員はもちろん、ご利用者様も食事前には手の消毒や手拭きを行ってから食事をしていただいております。また業務外におきましても不要不急の外出を控えること、3つの密を避けること等、感染予防に努めております。

施設における行事やイベント等は感染流行の動向をみながら進めていくこととなりますが、当面の間は中止もしくは延期の方向で検討しています。7月の「ちっちゃな夏まつり」につきましてもご利用者様の健康と安全を第一に考え協議し、決定事項については改めて文書をお送りいたします。また会議等については必要最小限とし、やむを得ず実施する場合は時間の短縮や密集しない環境作り、マスクの着用とアルコール消毒を徹底しております。マスクは十分な供給がないため、インナーマスクの使用や可能な範囲で洗濯・消毒を行いマスクの再使用も行っております。アルコール消毒剤も入荷がほとんど出来ない状況が続いておりますが、当施設では「セリウス水」というアルコール消毒剤代用となる水を生成できる機械を導入しています。次亜塩素酸ソーダと塩酸を混合希釈することで高い殺菌効果が得られるためインフルエンザやノロウイルスにも有効です。また安全性にも優れており普段、ご利用者様が使用するコップの消毒や、施設内の清掃に日常的に使用しています。

職員一丸となって、なんとかこの事態を乗り切っていけるよう頑張っています。面会制限が解除されるまで今しばらくお待ちいただけますようご理解の程、宜しくお願い申し上げます。また、お手紙や写真、お電話等にご利用者様の様子をお伝え出来るよう、努めていきたいと思っておりますので、ご家族の皆さまにおかれましても大変な毎日が続きますが、お元気に過ごされますことを願っております。



職員の手作りマスク。布製なので洗って再使用できます。鼻の部分には針金を入れて縫い合わせているので密着性が高く、より防菌効果があります。高齢者施設へマスクの優先的な配布が進められているもののマスクの供給量は安定しておりません。万が一に備えマスクの作成を行っています。



# MERRY CHRISTMAS

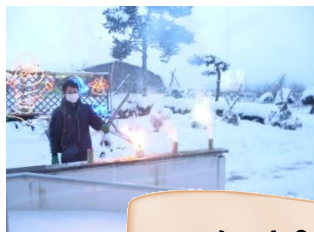


令和元年12月21日、芳生苑クリスマスバイキング昼食会を開催しました。オープニングは職員恒例のハンドベル演奏。キレイな音が鳴り響き、クリスマス会のスタートです。たくさんのご家族様が来苑され、ご利用者様と一緒に楽しいひとときを過ごされました。普段の食事とは違うスペシャルメニューに箸が進み、お腹も心も満腹です！



## まゆ玉&神棚掃除

クリスマスが終わったら、お正月を迎える準備です。神棚を掃除して、まゆ玉を作りました。来年も良い年になりますように…



## ケーキ&花火大会

12月24日  
クリスマスケーキを食べながら、冬の花火大会を楽しみました。皆さんに喜んでいただきたいと準備を進めるスタッフに、ご利用者様から「頑張れ〜」とエール！キレイな花火の打ち上げをすることが出来ました。





# 新年あけましておめでとうございます

新  
謹  
年  
賀

新元号「令和」も2年目に入ります。元日は職員手作りの芳生苑神社に初詣。巫女さんに扮した職員からお神酒をついでもらい、クイッと一口。お正月はおせち料理や美味しいご馳走が盛りだくさんです。新しい年を迎えられたことを皆さんで喜び合いました。2日は和寒神社の宮司さんが新年の御祈願をしてくださいました。本年も良い年になりますように…



書き初めです。  
お手本を見ながら、一筆ずつ慎重に。

おみくじをひきました。  
今年の運勢はどうでしょうか!?



## 新春もちつき大会



ある利用者さんが「正月なのに餅もつかんでどうする!」と一喝! 以前から企画を考えていたものの、なかなかできずにいましたが、ご利用様の一言に後押しされ、念願のもちつき大会が実現しました。

「正月と言えばもちつき、よくやったもんだよ〜」とお話されるご利用様。職員に支えられながら杵を振り上げます。「よいしょ〜! よいしょ〜!」皆のかけ声により力が入ります。慣れた手つきでお餅をつきます。さすが「昔取った杵柄」です。年を重ねてもを身体で覚えていることは忘れないものですね。



節分



節分の行事です。豆の代わりのお菓子を手に、鬼めがけて「鬼はそと〜福はうち!」気合が入ります。

健康で幸せに過ごせることを願って皆さんで豆まきをしました。



## 慰問・ボランティア

- ◆抹茶ボランティア様
- ◆喫茶ボランティア様
- ◆草花の会様
- ◆和寒ボランティアクラブ様

1/10 年賀状配布

※新型コロナウイルス感染対策のため、現在慰問及びボランティアの受け入れは全て中止させていただきます。掲載は令和2年1月までの内容です。



楽しいひとときを過ごすことが出来ました。  
ありがとうございました。

## 令和2年度 運営にあたって

昨年度に引き続き、今年度も「ご本人様の尊厳を保持し能力に応じた日常生活を営むことができるようサービスを提供する」という介護保険の目的を忘れず、ご利用者様自身の動きを尊重した介護「動き出しはご本人から」の介護実践を継続し、介護技術のみならず、すべてのケアにおいてご本人様本位ということを第一に行ってまいります。その為にも、興味・疑問・探求心を常に持ち、受け身ではなく積極的に知識や技術の向上を目指すために行動していきたいと思います。認知症ケアやご利用者様の重度化・重症化への対応力の向上も目指し、要介護度が高い方も体調良くお元気に笑顔で過ごしていただけるように取り組んでまいります。

職員一同、ご利用者様の笑顔のためにワンチームとなって歩んでまいりますので、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

## 動き出しはご本人から

この取り組みを始めて4年目に入ります。ご利用者様への声のかけ方や接し方、動き出しを見る視点が少しずつ、自分のものとして定着してきているように思います。ご本人様が自分で動き出す瞬間はまさにご本人主体であり、私たちがそれを見逃さず、そっと手を差し伸べることが出来れば、ご利用者様はもっと生き生きと、心も身体も元気になれるのだと信じています。ご本人の動き出しを待つことに難しい知識や技術は使いません。私たちがどのような心でご利用者様と向き合うか、介護である前に人と人をつなぐ人間の関係性を教えてくれるそんな大切な実践です。今年度も、ほんの小さな大切なことを一つひとつ積み重ね、介護力のアップに努めていきたいと思っています。



## 職員紹介

新しく仲間入りしました



介護員

立井なすな

この春、介護福祉士  
資格を取得しました



看護師

諸岡 光千江

お世話になりました

斉 藤 智 秋（介護員）

嵐 田 晃 宏（介護員）

常勤職員退職、臨時職員採用

山 崎 美知子（看護師）

澤 井 広 子（調理員）

岡 ゆかり（介助員）